

補償額の細部 をさらに検討

水俣病補償処理委

水俣病補償処理委員会は十二

日、東京・永田町の薬業健保会館

で開かれ、和解契約書作成について話し合った。この会合には千種、笠松両委員が出席（三好委員は欠席）したが、補償額の細部について、さらに今後数回会合を開いて検討することになった。次回開催日取りは未定だが、今週中にも開きたい意向である。